

東京湾アクアライン料金割引事業

予算額 500,000千円 (H25 1,500,000千円)

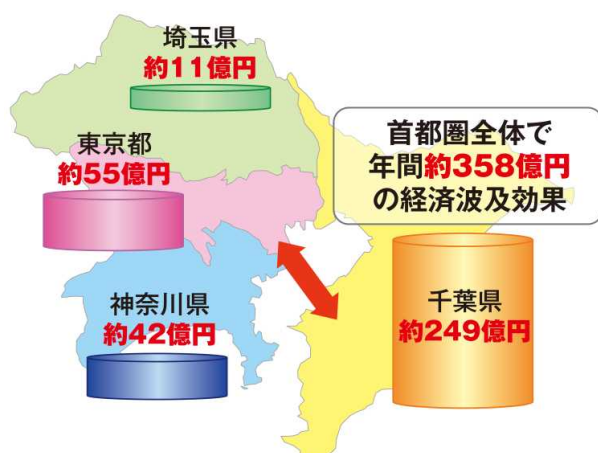
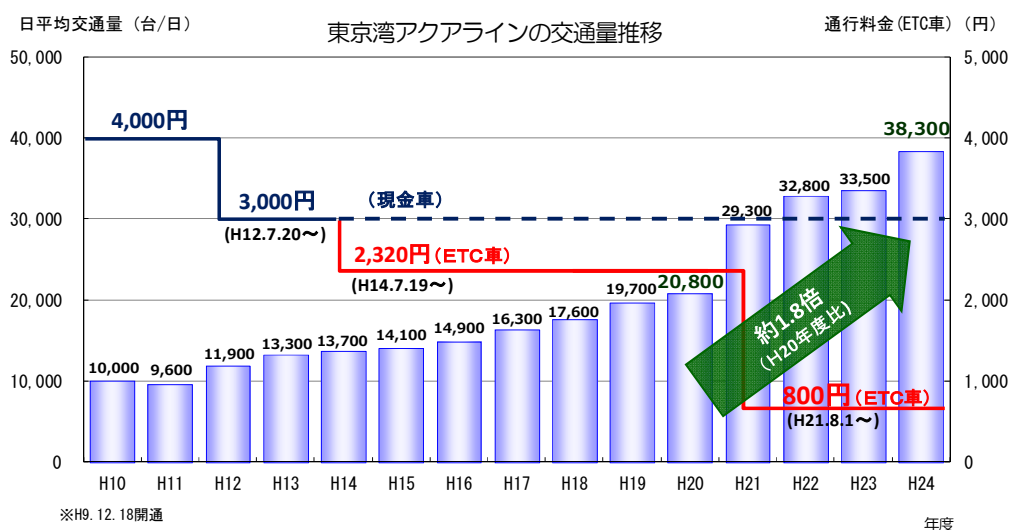
1 事業の目的・概要

平成26年3月で終了する「東京湾アクアライン料金引下げ社会実験」では、交通量が実験前に比べて1.8倍増加し、特に平日の大型車は2.4倍に達するなど、「人」「もの」の動きが活発化しています。

地域経済の活性化、首都圏の交流・連携の強化等を通じ、千葉県のポテンシャルをさらに高めるため、東京湾アクアライン通行料金の引下げを継続します。

2 事業内容

ETC車を対象に普通車800円など、全日・全車種について引下げを継続します。



東京湾アクアライン

料金引下げによる経済波及効果

東京湾アクアライン料金引下げ社会実験 (平成21年8月～平成23年3月) 報告書より

担当課・問い合わせ先

県土整備部道路計画課

043-223-3287

ちばアクアラインマラソン開催事業

予算額 120,000千円 (H25 45,000千円)

(全体事業費 580,000千円)

1 事業の目的・概要

スポーツを通じた健康増進や体力向上の促進と、千葉県が有する様々な魅力の発信のために、東京湾アクアラインを活用した「ちばアクアラインマラソン2014」を開催します。

2 事業内容

(1) 開催日時 平成26年10月19日(日) 午前10時スタート

(2) 種目等

種目※1	コース※2	制限時間※3	定員
マラソン (42.195km)	木更津潮浜公園～木更津金田IC～海ほたる(折り返し)～三井アウトレットパーク木更津～袖ヶ浦市役所～袖ヶ浦公園～木更津市役所	6時間	13,000人
ハーフマラソン (21.0975km)	木更津潮浜公園～木更津金田IC～海ほたる(折り返し)～三井アウトレットパーク木更津	3時間10分	4,000人

※1 エキシビションとして、車いすハーフマラソン(21.0975km)を実施

※2 マラソン、ハーフマラソンともに強風、不慮の事故、自然災害等でアクアライン橋梁部の走行等ができないと判断された場合には一般道のみで実施

※3 スタート号砲から計測

コースマップ



(3) スケジュール

○募集要項発表
平成26年2月10日(月)

○募集開始
平成26年4月4日(金)

(4) その他

- ・テレビ放映を予定
- ・千葉の魅力発信のため、大会当日を始めとした各種イベントを実施予定

担当課・問い合わせ先
教育庁 教育振興部 体育課
043-223-4103

おいでよ千葉 マラソンランナー優待キャンペーン【新規】

予算額 20,000千円

1 事業の目的・概要

「ちばアクアラインマラソン」を契機として、大会開催前に本県の魅力を知ってもらい県内観光の誘客を図るため、参加ランナーを対象に、本事業に協賛する県内宿泊施設において、夏休みシーズンとなる7月から利用できる宿泊優待券を配布します。

○対象 象：本事業に協賛する県内宿泊施設の宿泊料金等の一部を補助

○優待券利用期間：平成26年7月から

○対象 者：17,000名（ちばアクアラインマラソン参加者）

「宿泊優待券」を使い
千葉へ



ちばアクアラインマラソンランナー(前回大会)



おいでよ千葉
泊って観光！



犬吠埼／銚子市

泊ってグルメ！



伊勢海老の造り

担当課・問い合わせ先
商工労働部観光企画課
043-223-2419

ちばアクアラインマラソン開催に伴うPR事業

予算額 35,000千円

1 事業の目的・概要

「ちばアクアラインマラソン」の開催に伴い、ランナーやランナーの同行者・応援者等に千葉の魅力を知ってもらうため、千葉県の観光物産展や、物産品が当たる抽選会、農産物や飲料の配布などを通じて本県観光・物産・農林水産物のPRを実施します。

2 事業内容

(1) 千葉県の観光物産展の開催及び千葉県観光のPR 12,000千円

イベント会場での観光物産展やマラソンコースの沿道におけるランナーへの応援、物産品の提供を通じて、観光・物産のPRを実施します。

(2) 大会来場客及び観光PRの向上に向けた抽選会 2,000千円

大会に参加するランナーに同行する応援者等が参加できる抽選会を実施し、本県観光の魅力をPRします。

(3) チーバくんプラザイベント開催 1,000千円

PRを兼ねたプレイベントを木更津アウトレットパーク内で実施します。

(4) アクアラインマラソンのPR大使を活用した観光情報発信事業 10,000千円

PR大使を活用して、県内観光地情報、アクアラインマラソン、プレイベント等の情報を発信します。

(5) 農産物や飲料の配布、県産農林水産物のPR 10,000千円

ランナーに県産農産物や飲料を配布するほか、プレイベント等で県産農林水産物のPRを実施します。



沿道での物産PRイベントの様子
(前回大会)



前回大会のPR大使と招待選手
(PR大使は、千葉真子さん、猫ひろしさん、関塚隆さんの3名)

担当課・問い合わせ先

商工労働部観光企画課

043-223-2419

商工労働部観光誘致促進課

043-223-2484

農林水産部生産販売振興課

043-223-3088

千葉県映画・テレビ等撮影支援事業【新規】

予算額 20,000千円

1 事業の目的・概要

観光客の一層の増加及び地域経済の活性化を目的として、県内の魅力的な観光スポット等を広く発信する映画やテレビ番組等のロケーション費用に対する助成制度を新設します。

2 事業内容

(1) 補助対象事業

本県の魅力を広く県外に紹介する作品

(例) 映画、ドラマ、旅番組等

(2) 補助対象経費

作品の制作に係る経費のうち、県内で消費されるもの

(宿泊費、車両・機材等のレンタル料、設営費、施設使用料、交通費等)

(3) 補助率

補助対象経費の2分の1

(4) 補助限度額

①大規模な撮影に係るもの 10,000 千円以内

②上記以外の撮影に係るもの 500 千円以内



【テレビドラマの撮影風景】

場所：御宿町



【映画の撮影風景】

場所：多古町

担当課・問い合わせ先
商工労働部観光誘致促進課
043-223-2484

千葉の魅力発信推進事業

予算額 180,000千円 (H25 159,900千円)

1 事業の目的・概要

本年10月に開催される「ちばアクアラインマラソン」をはじめ、東京湾アクアライン・圏央道、成田空港、観光、農林水産物など、本県の有する様々な魅力を各種メディア等を通じて効果的・積極的に情報発信し、「千葉ブランド」の確立を目指します。

2 事業内容

(1) テレビ(在京キー局)による映像情報発信

在京キー局において、千葉県内の観光資源や農林水産物等、様々な千葉の魅力を紹介する番組を制作します。

(2) ラジオを活用した情報発信

在京AM局等において、千葉県内の観光資源や農林水産物等、様々な千葉の魅力を紹介する番組を制作します。

(3) 新聞広告

観光キャンペーンなどの機会を捉え、全国紙に千葉の魅力をPRする広告を掲載します。

(4) 交通広告

首都圏への通勤通学者等に向けて、電車等の交通広告を活用し千葉の魅力を発信します。

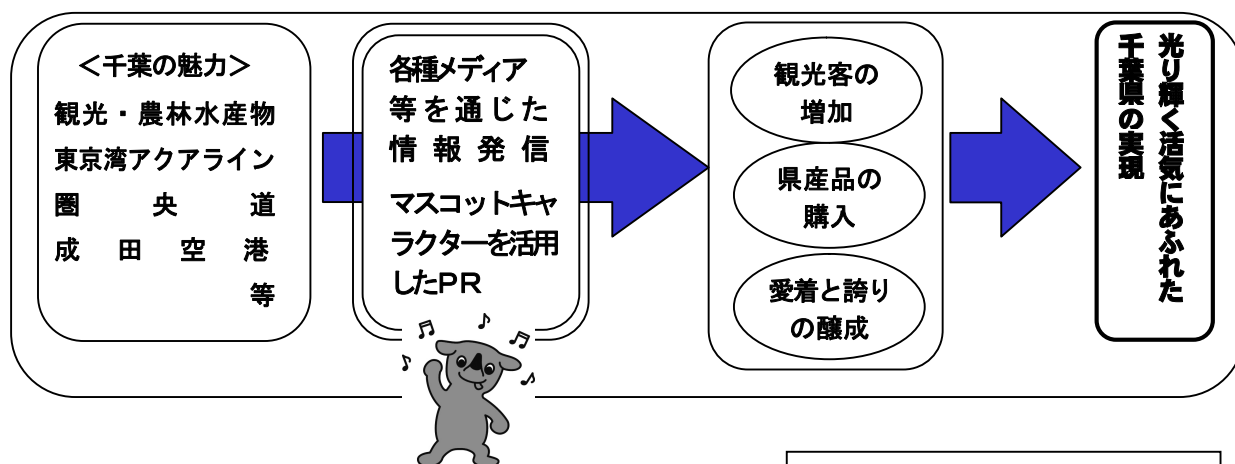
(5) テレビ番組等を活用した千葉の魅力発信

テレビ情報番組等を活用して、千葉の魅力や県の主要な事業を最も効果的な時期を捉えて広く県内外に発信します。

(6) マスコットキャラクターによる情報発信

千葉県マスコットキャラクター「チーバくん」をデザインした広報用グッズ等の作成や、イベントへの参加等を通じて本県のイメージ・知名度の向上を図ります。

千葉の魅力発信推進事業



担当課・問い合わせ先
総合企画部報道広報課
043-223-2252

東京オリンピック・パラリンピック開催を契機とした地域活性化事業【新規】

予算額 10,000千円

1 事業の目的・概要

2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催は、県経済の活性化やスポーツの振興を図るとともに、県の魅力を世界へ発信する絶好の機会であることから、開催効果を本県の持続的発展に結び付けるため、官民連携による推進体制を構築し、地域活性化を図るための戦略について検討を行います。

2 事業内容

(1) 官民連携戦略検討会議の開催 2,000千円

経済や観光、スポーツ界などの有識者からなる官民連携戦略検討会議を開催し、県の基本方針(案)に対する意見聴取を行うとともに、地域を活性化するための戦略(案)を検討します。

(2) 「オール千葉」による戦略的な取組を推進するための調査 8,000千円

「オール千葉」による戦略的な取組を推進するため、合宿地誘致や障害者スポーツの振興、成田空港からの観光客の誘客などを具体的に進めるにあたり、必要となる条件や効果的な手法等について調査します。

〔調査内容〕

- ・合宿地誘致のための調査・検討
- ・障害者スポーツの振興策
- ・成田空港からの誘客方策
- ・国内外への効果的な魅力発信の方策
- ・交通アクセス等の調査

〔スケジュール〕

平成25年11月	県戦略推進本部設置
平成26年度前半	官民連携戦略検討会議設置
	基本方針(案)に対する有識者からの意見聴取(官民連携戦略検討会議)
	基本方針決定(県戦略推進本部)
平成26年度中	オール千葉による推進体制の構築
	戦略策定・推進

〔取組の方向性〕 ※11/21 県戦略推進本部で公表



担当課・問い合わせ先
総合企画部政策企画課
043-223-2202

東京オリンピック・パラリンピックに向けた受入体制の整備事業【新規】

予算額 5,000千円

1 事業の目的・概要

東京オリンピック・パラリンピックに向け、外国人観光客の受入体制を整備するため、本県観光地のイメージアップ効果も期待できる外国語を併記した観光案内板の共通仕様の作成や、千葉県歴史や文化、自然、風習などの知識を有する外国語ボランティアガイドの養成に向けて検討を行います。

2 事業内容（26年度予定）

（1）多言語観光案内板整備事業 3,000千円

外国語併記の観光案内板について、共通仕様を作成するとともに、数箇所を共通仕様に改修します。

（2）外国語ボランティアガイド養成検討事業 2,000千円

外国語ボランティアガイド養成のための検討会を立ち上げ、養成方法や養成する上での課題、組織運営等について検討します。



ボランティアガイドのイメージ

担当課・問い合わせ先
商工労働部観光企画課
043-223-2419

めざせ東京オリンピックちばジュニア強化事業【新規】

予算額 100,000千円

1 事業の目的・概要

2020年開催の東京オリンピックに、千葉県出身の選手を1人でも多く輩出するため、千葉県競技力向上推進本部が、各競技団体と連携して計画的に実施する、ジュニア世代の選抜選手の競技力を強化する取組に対して助成します。

2 事業内容

(1) 対象

東京オリンピック実施28競技のジュニア世代(平成26年度:12歳~22歳を想定)

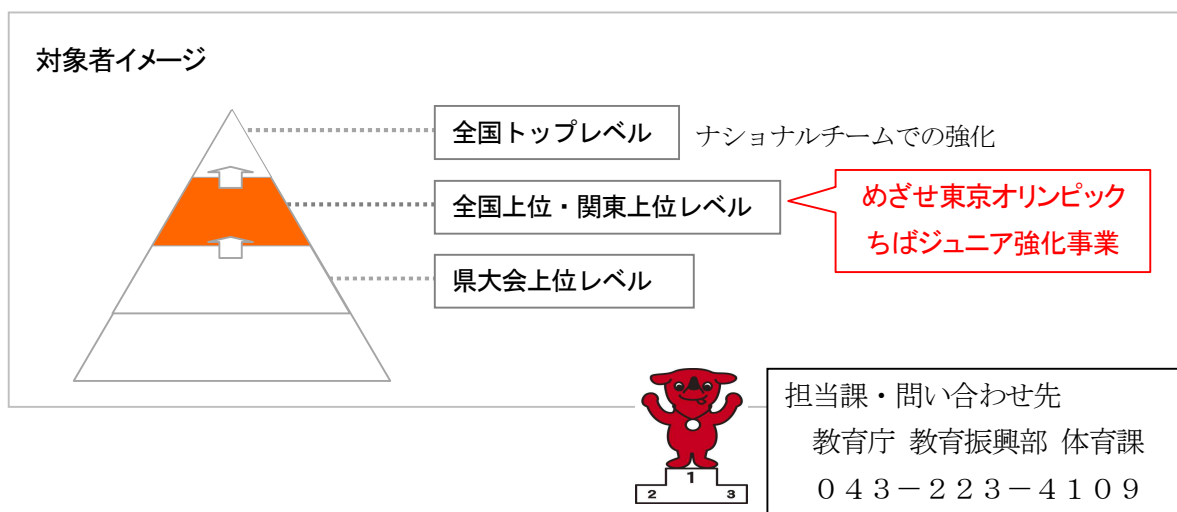
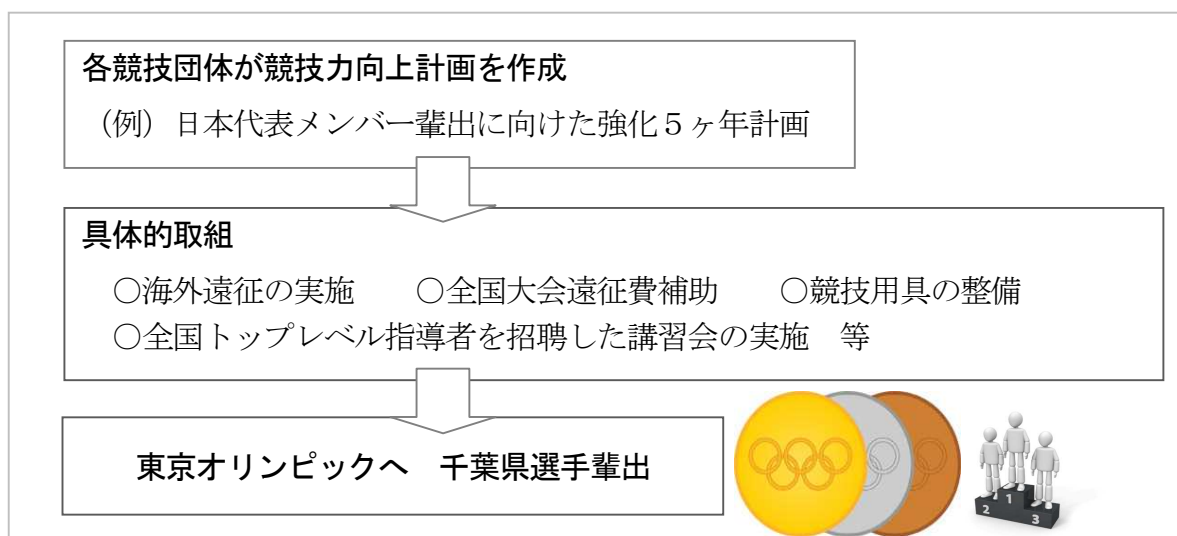
(2) 強化期間

2014年(平成26年)~2018年(平成30年) 5年間

(3) 実施内容

競技力向上計画に基づく下記の取組に対して助成

補助率 10/10~1/2



海外における知事トップセールス

予算額 20,000千円 (H25 20,000千円)

1 事業の目的・概要

経済のグローバル化が進み、高い経済成長率を維持しているアジア地域は、世界的に注目を集めています。

そこで、千葉の魅力を発信し、アジア地域における交流の促進と農林水産物等の販路拡大、観光客の誘致を図るため、観光物産展や商談会などをトップセールスにより行います。

2 想定訪問先

アジア地域

3 事業内容（予定）

- 千葉県観光と県産農水産物等をPRする「千葉県観光物産展」の開催
- 現地旅行者等との商談会・交流会の実施
- 現地バイヤー等との商談会・交流会の実施
- 千葉県の魅力情報の発信



※写真は今年1月の様子（マレーシア・クアラルンプール）

担当課・問い合わせ先

総合企画部報道広報課

043-223-2256

総合企画部国際課

043-223-2392

商工労働部観光誘致促進課

043-223-2484

農林水産部生産販売振興課

043-223-2880

「世界に飛び出せ千葉の農林水産物」輸出促進事業

予算額 15,950千円 (H25 12,100千円)

1 事業の目的・概要

県産農林水産物の輸出拡大と、千葉ブランドの認知度を向上させるため、知事トップセールス等による積極的な販売促進活動を実施するとともに、輸出に取り組む生産者・団体への支援を行い、県産農林水産物の輸出を促進します。

2 主な事業内容

(1) 県産農林水産物の海外PR

①知事トップセールスによるPR

訪問先の百貨店等で開催する物産展で知事トップセールスを行い、販路の開拓・拡大を図ります。

②海外における千葉県フェアの開催

平成25年度に訪問したマレーシアなど、知事トップセールスの効果を生かし、県産農林水産物の定着を図るため、海外の百貨店等で開催する千葉県フェアの回数を増やして実施します。



タイでの千葉県フェア

【スケジュール案】

タイ 2回	秋：百貨店等で梨を中心としたフェアの開催
	冬：観光展に合わせてイチゴなどをPR
マレーシア 1回	秋：百貨店等で梨やサツマイモなどを販売

(2) バイヤー招へい商談会の開催【新規】

経済成長著しいアジア圏で人気が高い梨などの園芸品目について、海外輸出を行う国内外のバイヤーを産地に招へいして商談会を開催し、生産者団体の輸出の取組を支援します。

(3) 輸出に取り組む生産者団体等への支援事業

生産者団体等の海外販路開拓を支援するほか、生産者等を対象としたセミナーの開催など、輸出に向けた意識の向上、啓発を図ります。また、県産農林水産物・食品の輸出を図るため活動する「千葉ブランド農水産物・食品輸出協議会」の取組を支援します。

担当課・問い合わせ先
農林水産部生産販売振興課
043-223-3088

世界に向けた千葉の魅力発信事業

予算額 24,000千円 (H25 13,160千円)

1 事業の概要

県内在住の外国人や日本に駐在している各国の特派員などを通じた情報発信のほか、アジア地域における新たな交通広告の実施や、海外現地メディアを活用した情報発信などにより、県内の観光施設や県産農林水産物等の千葉県の魅力を積極的に海外に向けて発信し、千葉県のイメージ・知名度の向上を図ります。また、成田空港内に来訪者へ向けた歓迎メッセージの掲出を行います。

2 事業概要

○草の根情報発信推進事業

県内在住等の外国人をチーバくん大使に任命し、自ら体験した千葉の魅力を、生活実感を込めて母国語のブログ等で発信していただきます。

○外国プレスを活用した海外への情報発信事業

在京の特派員を対象としたプレスツアーの実施やウェブサイトへの情報提供を通じ、観光・イベント情報等を海外に発信します。

○海外現地メディアを活用した情報発信による千葉の魅力発信事業

通信社等が提供するプレスリリースサービスを活用し、観光や農林水産物のPR活動などについて、海外メディア等に直接、情報を発信します。

○海外での交通広告

知事トップセールス訪問国において、車体ラッピング等による交通広告を活用して千葉の魅力を発信し、千葉県のイメージ・知名度の向上を図ります。

○成田空港ターミナルビルへの歓迎メッセージの掲出

成田国際空港を利用する外国人旅行客などに対して、千葉県の知名度向上を図るため、空港内に歓迎メッセージを掲出します。



チーバくん大使任命式



プレスツアー（植木職人伝統の技）

担当課・問い合わせ先
総合企画部国際課
043-223-2392
総合企画部報道広報課
043-223-2252

外客誘致関係事業

予算額 21,400千円 (H25 15,290千円)

1 事業の目的・概要

成田国際空港を擁する優位性等を活かして、外国人観光客を積極的に誘致するため、海外で開催される国際観光展でのPRや観光ミッション団の派遣、県内における外国人旅行者の受入体制の整備などを進めます。特に、近年観光客が増加している東南アジアへのプロモーション活動を強化します。

2 事業内容

(1) 東南アジアに対するプロモーション事業

タイ及びマレーシアを対象に、現地での国際観光展への出展、官民一体となった観光ミッション団の派遣、現地旅行業者の県内への招請等を行います。

(2) 東アジアに対するプロモーション事業

台湾において千葉県主催の商談会・交流会を開催します。

(3) 現地プロモーション資料作成事業

現地の嗜好にあったパンフレットを作成し、旅行業者に配付する等のPRを実施します。

(4) 国内インバウンド商談会参加事業

国内で開催される商談会に出展し、県内の観光事業者と海外の旅行業者等との商談を行い、本県への旅行商品の造成を目指します。



マレーシアでの商談会



マレーシアの国際観光展

担当課・問い合わせ先
商工労働部観光誘致促進課
043-223-2484

訪日教育旅行誘致事業【一部新規】

予算額 17,000千円 (H25 900千円)

1 事業の目的・概要

近年増加しつつある海外からの教育旅行をさらに拡大するため、台湾及びマレーシア等において教育旅行説明会・商談会に参加するとともに、教育旅行関係者を招き、本県内の教育旅行の素材等を視察してもらうなど、積極的な誘致活動を展開します。

2 事業内容

(1) 教育旅行プロモーション事業

海外で行われる教育旅行説明会等に参加するとともに、海外の学校と本県内の学校の交流を支援します。

(2) 教育旅行関係者招請事業

海外の教育旅行関係者を本県に招き、県内の観光地や学校の視察をしてもらうことで、今後の誘致につなげます。

(3) 教育旅行資料作成事業

訪日教育旅行を誘致するための調査等を実施するとともに、パンフレット等を作成し、海外でのプロモーションに活用します。

(4) 千葉県訪日教育旅行促進協議会負担金

訪日教育旅行の誘致、国際交流の促進及び観光振興を目的とする当協議会の事業費を負担します。

タイの高校と県内の高校との交流会



学生同士での意見交換



タイの学生によるダンスの披露

担当課・問い合わせ先

商工労働部観光誘致促進課

043-223-2484

観光客誘致のための公衆無線LAN環境整備モデル事業【新規】

予算額 20,000千円

1 事業の目的・概要

東京オリンピック・パラリンピックの開催に伴い、今後多くの外国人観光客が本県を訪れることが見込まれます。

一方、旅行中の外国人観光客からは、日本では無料公衆無線LAN環境が十分に整備されていないことから、スマートフォンやタブレット端末がインターネットにつながらないため、観光情報などが入手できず困ったとの声が寄せられています。

このため、外国人観光客の利便性を向上させ、本県の観光地としての魅力を高めるため、県内での公衆無線LAN環境の整備を促進することとし、市町村等により構成される協議会が行うモデル的な取組に対する補助制度を新設します。

2 事業内容

(1) 補助対象：公衆無線LAN環境の整備に係る費用

事業主体が策定した整備計画に基づき実施する事業に対し補助します。

(2) 事業主体：市町村、市町村観光協会等で構成される協議会等

(3) 補助率：総経費の2分の1以内

(4) 補助上限額：1団体あたり2,000千円

公衆無線LAN環境を整備することにより、どこからでも
千葉の魅力情報が収集可能



担当課・問い合わせ先
商工労働部観光企画課
043-223-2419

観光ウェブサイトのリニューアル事業【新規】

予算額 25,000千円

1 事業の目的・概要

本県への観光客誘致及び観光客の利便性向上のため、宿泊予約サイトとの連携や地図情報の充実など、機能強化を図るとともに、スマートフォンやフェイスブックにも対応したウェブサイトにもリニューアルします。

2 事業内容

(1) 観光情報サイトの統合

県と千葉県観光物産協会とでそれぞれ管理・運営している観光情報サイトを統合し、情報の一元化、迅速な情報更新を図ります。

(2) 地図情報の充実

観光情報をマッピングし、周辺の観光情報を検索しやすくします。

(3) 宿泊予約サイト等の活用

宿泊予約サイトやレストラン情報サイトとの連携により、観光客の利便性向上を図ります。

(4) モバイルサイト、ソーシャルネットワーク（SNS）への対応

モバイル端末に対応することで、観光客の利便性を拡大するとともに、SNSでの情報発信を活用し、千葉県ファンの拡大を図ります。

(5) 外国人観光客への対応

5ヶ国語で情報発信するなど、外国語サイトの機能を拡充します。

検索施設名称	水の郷さわら（ミズノサトサワラ）
施設概要	「潮の駅」と「川の駅」を併設した広域交流拠点です。潮の駅には、地域の特産品を豊富に取り揃え販売する特産品販売所が充実。川の駅では、観光遊覧船やプレジャーボートなど、水と触れ合う体験型レジャーを楽しめれます。
所在地	千葉県佐原市4051-3
問合せ	潮の駅・川の駅 水の郷さわら 【潮の駅】0478-50-1183 【川の駅】0478-52-1138

アクセス	
電車	JR佐原駅 （徒歩15分）
バス	「佐原駅」～ 「水の郷さわら」下車 （15分）

周辺施設検索結果
・ 観光地 観光施設 ○○△△××××
・ 千葉県観光情報 ○○△△××××
・ 千葉県立佐原高等学校 ○○△△××××

アイコンをクリックすると、地図上に該当施設が表示されます。

観	遊	食	買	泊	TR	公
観光	遊ぶ	食べる	買い物	宿泊	体験	公共施設
駅	バス	IC				



**新サイトのイメージ
(地図情報)**

- 周辺の観光情報との関連づけにより、周遊観光の促進が期待できる。
- 地図上に観光施設等の位置を示すことで、旅行者に視覚的な情報提供が可能となる。

担当課・問い合わせ先
商工労働部観光誘致促進課
043-223-2484

観光地魅力アップ整備事業

予算額 200,000 千円 (H25 140,000 千円)

1 事業の目的・概要

多くの観光客が利用する公衆トイレや駐車場、観光案内板等の設置・改修について、その経費の一部を助成します。

特に平成26年度は、東京湾アクアライン・圏央道の利便性向上に伴い増加する観光客や、東京オリンピック・パラリンピックに向けて外国人旅行客の受入体制を強化するため、補助率の引上げを行います。

2 事業内容

(1) 観光トイレ

ア 補助率：対象経費の2/3以内

イ 補助限度額：

①市町村が整備する場合：上限10,000千円

②民間事業者が整備する場合：上限5,000千円

(2) 観光トイレ以外の施設

ア 補助対象施設：駐車場、観光案内板、観光案内所

イ 補助率及び補助限度額：

①市町村が整備する場合：対象経費の2/3以内、上限10,000千円

②民間事業者が整備する場合：対象経費の1/2以内、上限5,000千円

(市町村による1/6補助と合わせて2/3以内)



整備事例（香取市 H21 整備）

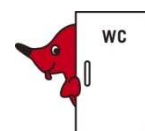


整備事例（流山市 H24 整備[民間トイレ]）

担当課・問い合わせ先

商工労働部観光企画課

043-223-2419



宿泊・滞在型観光推進事業

予算額 40,000千円 (H25 20,000千円)

1 事業の目的・概要

経済効果の高い宿泊・滞在型観光の促進を図るため、旅行商品の開発、ウェブサイトによる予約システムの整備などの地域の取組に対し助成します。特に平成26年度は、東京湾アクアライン・圏央道を活用した取組に対して、補助率の引き上げを行います。

2 事業の内容

(1) 補助対象団体

市町村（政令指定都市は除く）、市町村が構成員である団体

(2) 補助対象事業

市町村等が主体となって取り組む事業として知事が認めた、観光客の宿泊・滞在の促進に資するソフト事業

(3) 補助率

対象経費の1/2以内（東京湾アクアライン・圏央道活用事業は2/3以内）

(4) 補助限度額（1事業あたり）

ア 複数市町村域内での取組

5,000千円（東京湾アクアライン・圏央道活用事業は6,000千円）

イ 単独市町村域内での取組

2,000千円（東京湾アクアライン・圏央道活用事業は2,500千円）



鴨川モニターツアー・誕生寺

担当課・問い合わせ先
商工労働部観光企画課
043-223-2419

銚子電鉄に対する支援【新規】

予算額 8,650千円

1 事業の目的、概要

銚子電鉄は、沿線住民の通勤・通学の足としてだけでなく、県内有数の歴史ある鉄道として親しまれ、県の貴重な観光資源となっており、さらには地域の雇用創出の場となっています。

銚子電鉄の経営の安定化を図るため、鉄道の安全性の向上に資する設備投資等に要する経費に対し、国及び市町村と協調して新たに助成を行い、千葉県東部地域の魅力向上に努めます。

2 補助制度の概要

(1) 補助対象事業者

県内の鉄道事業者

(地方公共団体、JR、大手・準大手民鉄等、単独市町村のみの運行事業者(※)を除く)

(※) 今回、銚子電鉄については、特例的に、会社が作成した「経営改善計画」に基づき補助

(2) 補助対象事業

国土交通省に提出した「生活交通改善事業計画」に基づき実施する設備整備

(3) 補助対象経費

枕木・踏切・信号設備の整備、車両更新・検査等に要する経費

(4) 補助率

補助対象経費の1/6以内かつ関係市町村の補助額以内

(国1/3、県1/6、関係市町村1/6、鉄道事業者1/3)



担当課・問い合わせ先
総合企画部交通計画課
043-223-2062